

紫波ネット

5

人と地域をつなぐ広報紙

2019・No.1007

| 岩手県紫波町 |



HPはこちら



人や地域の力になりたい！
商店街に咲く笑顔の花

今月の表紙

株式会社よんりん舎

佐藤 いくみさん (古館地区在住)

中心市街地の活性化を目指す(株)よんりん舎で働く佐藤さんは「人とのつながりが生まれるのが一番うれしい」と、町や人の役に立つ仕事にやりがいを感じています。7月5日(金)には「ひづめはしご酒まつり」が開催される予定。「たくさんの人に日詰商店街を訪れてもらい、商店街の魅力を感じてほしいです」と力強く語りました。

報告

新しい時代を自分で切り拓く 人間になるために

～子どもたちへ心からの願いを込めて「紫波町立学校再編基本計画」策定～

- 06 まちの未来を考える市民ワークショップの成果を町長へ提言
12 平成30年度 情報公開実施状況 | 13 環のくに紫波
15 地域おこし協力隊だよりしわわ | 18 まちの話題

新しい時代を自分で切り拓く 人間になるために

～子どもたちへ心からの願いを込めて「紫波町立学校再編基本計画」策定～

町は、町学校教育審議会の答申の内容を尊重しつつ、子どもたちにとってより良い教育環境の確保と新しい時代に求められる「生きる力」を育むことを目的に、平成31年3月に「紫波町立学校再編基本計画」を策定しました。計画の概要をお知らせします。

紫波町立学校再編基本計画の概要

■計画策定の目的

- (1) 新しい時代を切り拓く児童生徒の資質・能力の育成を目指すための教育環境を構築する
- (2) 少子化に伴う学校の小規模化を踏まえ、主体的・対話的で深い学びをより一層実現しやすい教育環境を構築する

■計画策定に当たって

●子どもたちが活躍する未来社会

- (1) 正解のない予測困難で先を見通すことが難しい時代の到来
 - (2) 「多様な価値観が認められる社会」「成熟した社会」の到来
 - (3) 就労構造が劇的に変化する社会の到来
 - (4) 社会が変わる・学びが変わる
- ソサエティ5.0(※)の到来
- 他者と協働しつつ自ら考え抜く自立した学びが重要となる
- 基礎的読解力、数学的思考など基礎的学力と情報活用能力が必要となる

※「ソサエティ5.0」…(人類の生産手段・社会

構造の発展)1.0狩猟社会、2.0農耕社会、3.0工業社会、4.0情報社会。そして、5.0
Ⅱ人工知能(AI)・ビッグデータなどの先端
技術と人間の社会

■計画期間

令和元年度(2019年度)
～令和5年度(2023年度)

■学校再編の基本方針

子どもたちが集団の中で切磋琢磨しながら学び合い、成長していくためには、一定以上の集団規模と教育の質の向上が必要であると考えます。このことを実現するため、学校再編の基本方針として次の3点により計画を推進します。

1 望ましい学級規模

- 小学校・中学校ともに1学級あたり20人以上が望ましい
- 小学校・中学校ともに各学年2学級以上が望ましい

2 小中一貫教育の推進

6・3制の「小中一貫型小・中学校」を採用することで、入学式、卒業式といった区切りとなる行事や小中学校それぞれの取り組みを保証しつつ、「中1ギャップ」の解消、小中学校教員の相互乗り入れ授業による学習指導の充実、異学年交流による小学生のリーダー性と中学生の自尊感情の向上を図ります。

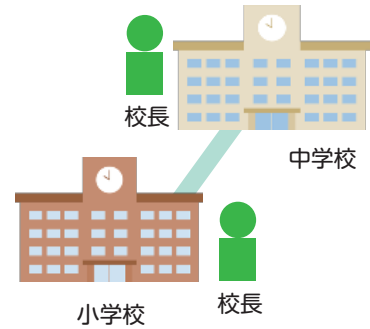
「小中一貫型小・中学校」は、図のとおり、施設一一体型と施設隣接型に分類されますが、紫波第一中学校区は施設一一体型、紫波第三中学校区は施設隣接型で運営します。

小中一貫型小・中学校(併設型小・中学校)のイメージ図

【施設一体型】



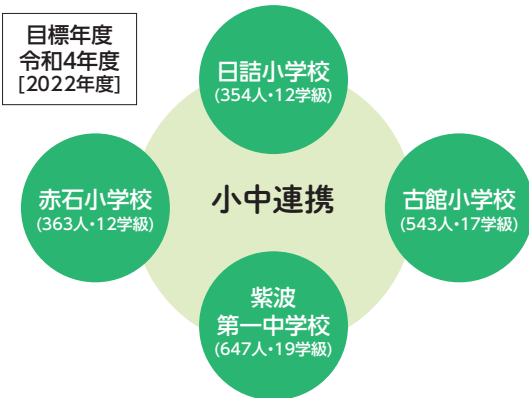
【施設隣接型】



3 学校運営協議会制度の導入 (コミュニティ・スクール)

コミュニティ・スクールとは学校運営協議会制度を導入した学校です。子どもたちの未来創造に向けて、学校と地域がパートナーとして連携・協働による取り組みを進めていくためには、学校と地域住民が「地域でどのような子どもたちを育てるのか」「何を實現していくのか」という目標やビジョンを共有していくことが重要です。

紫波第一中学校区における小中連携と目標年度



※平成30年5月1日現在における推計値。学級数は、実学級数(特別支援学級を除く)とする。

① 中央地区(紫波第一中学校区)

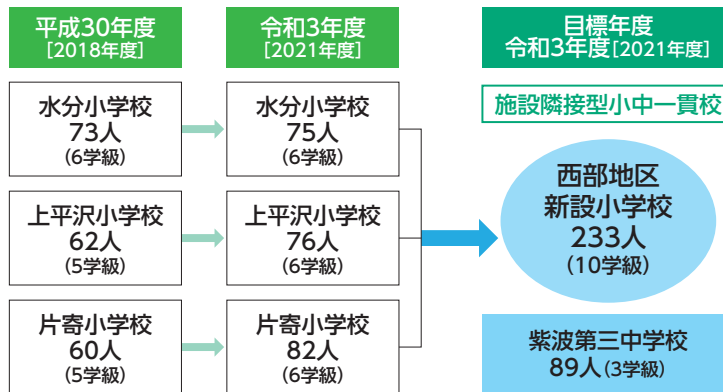
また、紫波第一中学校区においても、小中連携による教育活動の充実を図っていきます。

現在の11小学校のうち紫波第二中学校区並びに紫波第三中学校区の小学校を学校再編により各1校とするとともに、小学校と中学校の9年間の義務教育を一貫して行う小中一貫教育を推進していきます。

■ 学校再編の推進計画 1 学校再編の対象校と年次計画

町教育委員会は、学校再編を機に、「コミュニティ・スクールを導入し、「開かれた学校づくり」「地域とともにある学校づくり」を推進します。

紫波第三中学校区における再編対象校と目標年度

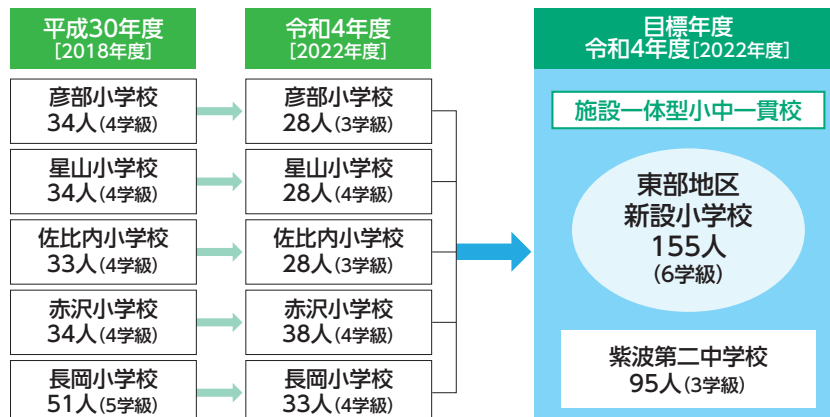


※平成30年5月1日現在における推計値。学級数は、実学級数(特別支援学級を除く)とする。

② 西部地区(紫波第三中学校区)

紫波第一中学校区では、図のとおり、小中一貫校に準じた小中連携による教育活動を実施。積極的な児童生徒交流や教職員の指導連携・交流を図るとともに、連携協力を推進する町費負担による「小中連携コーディネーター(仮称)」の配置を検討します。

紫波第二中学校区における再編対象校と目標年度



※平成30年5月1日現在における推計値。学級数は、実学級数(特別支援学級を除く)とする。

③ 東部地区(紫波第二中学校区)

新設小学校は、施設一体型の校舎を新たに建設することにより、小中連携の効果が期待できることから、紫波第二中学校を学校再編後の学校位置とし、図のとおり、紫波第二中学校との施設一体型小中一貫校(併設型小・中学校)として、令和4(2022)年4月の開校を目指すものとします。

(2) 学校再編の年次計画

学校再編における小中連携および小中一貫校の取り組みについては、図の年次計画に沿って進めます。なお、計画年度内に検証体制を構築し、計画終了後も検証を継続していきます。

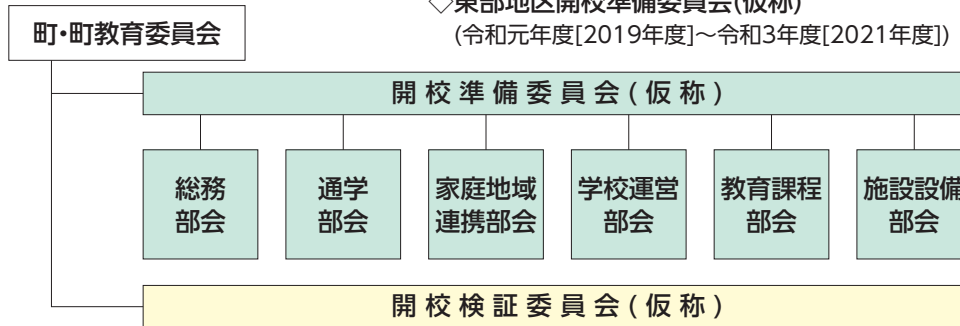
内 容	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
中央地区小中連携	準備				検証
西部地区小中一貫校 (施設隣接型)	準備		開校		検証
東部地区小中一貫校 (施設一体型)	準備			開校	検証

2 開校準備委員会(仮称)などの設置

西部地区・東部地区における小中一貫校の開校準備を進めるにあたり、保護者、地域の代表者、学校関係者などからなる「開校準備委員会(仮称)」を設置し、その下部組織として専門部会を設け、行政との連携の中で諸課題に対する具体的な方策について検討します。

開校準備委員会(仮称)などの組織体制

組織体制



また、開校後は「開校検証委員会(仮称)」を設置し、小中一貫校の成果や課題を検証し、改善に努めていきます。

3 学校再編に向けて配慮すべき事項

(1) 通学支援について

① スクールバスなどについて
学校再編に伴い、遠距離通学となることから、児童生徒の通学における安全確保のため、スクールバスなどを運行します。「開校準備委員会(仮称)」で具体的方策を検討します。

② 通学路の安全対策について

学校再編に伴う児童生徒の安心・安全な通学環境を確保するため、「紫波町通学路安全推進会議」において、早期に対策を講じることができるよう計画的に整備を進めていきます。

(2) 学校運営について

① 児童生徒の心のケア

学校再編に伴う児童生徒や保護者の不安を解消するため、学校再編まで対象校合同の学校行事や授業を計画的に実施するなど、児童生徒の交流に配慮します。

② 特別支援教育の充実

特別な支援を必要とする児童生徒や学校の実情を踏まえ、新設校に特別支援学級を設置するとともに、スクールヘルパーの活用を図るものとします。

③ 教職員の配置

開校後、円滑に学校生活がスタートできるよう、在籍している教職員を新設校に一定数配置するなど配慮します。



今後、学校再編後の学校と地域コミュニティの新しい関係、学校跡地の活用、小学校に引き継がれる就学前教育・保育の環境整備、こどもの家・放課後児童クラブの在り方、生涯学習の在り方(伝統文化の継承など)、これらの検討が必要になると考えられます。

そのため、町は、まちづくりの観点や地域との協議で示された意見・提言などを考慮し、総合的・具体的に検討を行っていきます。

紫波町立学校再編基本計画の内容は、町のホームページをご覧ください。



第二次紫波町男女共同参画推進計画 〈紫あ波せあっふるプランⅡ〉の 一部を改定しました

町は、男女がお互いの立場を認め合い、その能力や個性を発揮できるように、全ての人が男女共同参画の意義を理解し行動する社会を目指すため、平成26年3月に第二次紫波町男女共同参画推進計画〈紫あ波せあっふるプランⅡ〉を策定しました。

この計画が、平成31年3月に中間年を迎えたことから、

策定時に設定した「目指そう値」の達成状況を踏まえ、「目指す項目」および「目指そう値」の見直しを実施。令和5（2023）年度までを計画期間とする「第二次紫波町男女共同参画推進計画〈紫あ波せあっふるプランⅡ〉平成31年3月改定版」を策定しました。

男女共同参画社会の実現

市民との協働

方針Ⅰ

男女がお互いを尊重する意識の定着を図ります

- ① 人権の尊重・男女平等の気づき
- ② 人権学習・男女平等教育の推進
- ③ 固定的役割意識の緩和と慣行の見直し

方針Ⅱ

男女が共に支え合い、心豊かで安全安心な社会づくりを進めます

- ① 家庭生活における男女の支え合い
- ② 地域ぐるみで見守る子育て
- ③ DVの根絶を目指したサポート
- ④ 生涯を通じた健康づくり支援

方針Ⅲ

仕事と生活の調和がとれた社会を目指します

- ① 働きやすい職場環境づくり
- ② 農業・自営業におけるパートナーシップ
- ③ 活動したい人、起業したい人への支援

方針Ⅳ

あらゆる分野で男女が参画する機会を増やしていきます

- ① 政策・方針決定過程への女性の参画拡大
- ② NPO、コミュニティ活動の男女共同参画
- ③ 男女共同参画の視点を入れた災害に強いまちづくり

計画期間は平成26年度～令和5年度の10年間で、
計画後半5年間は29項目において目指そう値を設定しています。
そのうち、新たに設定された目指そう値を紹介します。

※ 改定した計画は
町のホームページや
各地区公民館、図書館などで
見ることができます。



目指す項目	現状 平成29年(2017)	目指そう値 令和5年(2023)
人権擁護委員による人権教室の実施回数	4回	6回
小中学校における混合名簿の導入	1校	3校
「LGBT」について知っている人の割合	31.4%	50.0%
ファミリー・サポート・センター事業の会員登録数	—	400人
病児保育の登録者数	190人	220人
「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の意味を知っている人の割合	17.0%	50.0%
農業委員の女性委員の登用数	1人	3人

【問合せ】企画課 総合政策室 672-2111 内線2313

まちの未来を考える市民ワークショップの成果を町長へ提言

町は、令和2（2020）年度からのまちづくりに向けた「紫波町第3次総合計画」策定のため、将来の町のあるべき姿と進むべき方向について基本的な方針を検討する「紫波町総合計画市民ワークショップ」を開催してきました。

4月23日には「紫波町総合計画市民ワークショップ成果報告会」を開催。ワークショップの参加メンバーは、これまで意見を交換し、思いを共有しながら検討を重ねてきた結果をまとめ、町長へ提言しました。

これまでの経緯

町の若手職員がワークショップの検討資料を準備

町の若手職員38人でワーキングチームを結成。
市民ワークショップに参加する市民の皆さんが町の未来を考える上での検討材料とするため、町の統計データや論点をまとめた資料を作成しました。

市民36人とワーキングチームメンバーがテーブルを囲んで議論

市民ワークショップは、平成30年11月から平成31年3月までで全7回開催されました。市民36人とワーキングチームのメンバーが分野別に5つのグループに分かれ、担当する分野について活発な意見が交わされました。



ワークショップの様子

第1回 市民ワークショップ

次期総合計画の策定と市民ワークショップ開催の趣旨について事務局から説明。

次に、話題提供として、「これからのまちづくりを考える前に」と題して、人口減少社会のまちづくりにおける注意点や他の自治体での取り組み事例を紹介。



その後、現行の総合計画の政策分野である「健康・安心」「自然・環境」「快適・安全」「子ども・教育・文化」「自治・参加」の5つのグループに分かれ、グループワーク・意見交換を行いました。



第2回 市民ワークショップ

ワーキングチームが作成した資料を読んで共感したところ、気



になったところなどについて、自己紹介と併せて意見をいただきました。

その後、理念、つまり町のあるべき姿（究極の目的）を分野ごとに考えていただきました。

第3回 市民ワークショップ

前回のワークショップで市民メ

ワークショップの開催経過

	開催月日	内容
第1回	11月15日(木) 午後7時～9時	町長あいさつ／ワークショップの概要説明、話題提供／グループワーク(散布図作成／意見交換)
第2回	12月18日(火) 午後7時～9時	自己紹介・ワーキングチームが作成した資料について意見交換／理念設定(その1)…分野ごとに理念(究極の目的、ゴール)をメンバーそれぞれが考え、素材として出し合う
第3回	1月17日(木) 午後7時～9時	理念設定(その2)前回出し合った素材を統合して文章化する／グループ内での検討結果を発表し、全体で共有
第4回	1月29日(火) 午後7時～9時	現状把握(その1)…理念に照らし合わせて、町の好ましい現状と気になる現状を各自でピックアップし、素材として出し合う
第5回	2月21日(木) 午後7時～9時	現状把握(その2)…前回出し合った素材を統合して文章化する／グループ内での検討結果を発表し、全体で共有
第6回	3月11日(月) 午後7時～9時	未来デザイン(その1)…これまで検討してきた理念と現状把握から大事だと思うキーワードを抽出し、実現可能な未来像を描く
第7回	3月25日(月) 午後7時～9時	未来デザイン(その2)…前回描いた未来像を実現するための方向性(方針)を示す文章を生み出す／全体の文章を最終確認
成果報告会	4月23日(火) 午後7時～9時	ワークショップの成果を町長へ提言／交流会(意見交換会)



ンバーから出していたいただいた意見を、ワーキングチームメンバーが持ち帰り、それを基に作成した理念文章の素案を市民メンバーに提示しました。



第4回 市民ワークショップ

素案をたたき台に、みんなで内容をブラッシュアップ。グループメンバー全員で協力し、理念文章の完成を目指しました。



第5回 市民ワークショップ

前回のワークショップで市民メンバーから出された意見をワーキングチームメンバーが持ち帰り、それを基に作成した現状把握の文章の素案を市民メンバーに提示。
ワーキングチームメンバーが作成した素案をたたき台に、みんなで内容をブラッシュアップしました。

前回のワークショップで完成した理念文章に照らし合わせて、好ましい現状と気になる現状をピックアップする作業を行いました。

その後、グループごとに完成した現状把握の文章を発表しました。



第6回 市民ワークショップ



これまでの理念文章や現状把握で出てきたキーワードから、次期総合計画の計画期間が終了する9年後に実現可能な未来像を検討。

次に、その未来像を実現するためには、今後誰が何をどうしていけば良いのか、方向性(方針)について意見交換をしました。



第7回 市民ワークショップ

前回に引き続き、9年後に実現可能な未来像と、その未来を実現

するための方針を検討。

最後にグループごとに完成した未来デザインの文章を発表しました。



紫波町総合計画市民ワークショップ成果報告会を開催



ワークショップ参加メンバーが、これまでのワークショップの成果をまとめ、4月23日に開催された「紫波町総合計画市民ワークショップ成果報告会」の会場で、町長へ提言しました。

その後、同会場で町長とワークショップ参加メンバーの交流会を開催し、提言された内容や今後のまちづくりについて意見交換を行いました。

市民ワークショップ参加者が提言したまちづくりの理念

ワークショップでは、分野ごとに「こんな町だったらいいな」といった理念(究極の目的)と現状を踏まえた上で、実現可能な町の将来像を考えました。

ここでは、その中からまちづくりの理念(究極の目的)をご紹介します。現状と実現可能な町の将来像については、町のホームページをご覧ください。



健康・安心

紫波町に住むけれども、いつまでもその人らしく健やかに暮らしていくため、お互いが認め合い、支え合いが生まれてくるまちをつくりまします。

自然・産業

昔から大切に守られてきた自然や先人たちの知恵・技術は、まちの財産です。

この魅力に気付き、多様な世代が互いに繋がり合いながら、これらを活かし、新たな知恵や技術で挑戦し続けることで、自らなりわいを生み出し、豊かな暮らしを未来へと紡いでいきます。

快適・安全

わたしたちは、子どもからお年寄りまで、安全で快適に暮らせるまちにするため、市民と行政がそれぞれの地域に合わせて知恵を出し合い、多様な世代が協力しながら、10年先、100年先の未来に向けて皆がまちにかかわっていくことが必要だと考えます。

そのためには、自然と調和しながら新しい価値や地域経済が循環する仕組み、暮らしの活力を生み出し、皆に愛されるまちをつくりまします。

子ども・教育・文化

先人が永い時をかけて築きあげた私たちのまちに誇りを持ち、その知や恵みを活かし、子ども親も育ち合い、誰もがお互いに



自治・参加

多様な人がお互いに尊重し、認めあい、つながりあう、くらしごこのいいまちをつくりまします。



の学びや挑戦を認め、支え合える魅力あるまちを限りなく創造していきます。

総合計画審議会委員の募集

新しい総合計画の基本構想・基本計画を審議する総合計画審議会委員を募集します。委員25人以内のうち5人程度を公募します。町の将来計画づくりに参加してみませんか。

■任期 6月から2年間

■会議 月1回程度(原則として平日の日中に開催)

■募集人数 5人程度

■報酬 1回の会議につき5000円

■応募資格 町内在住または在勤、在学の18歳以上の人

■申込・問合せ 5月31日(金)までに、申込用紙に必要事項を記入し、郵送、持参または電子メールで提出。申込用紙は企画課に備え付けているほか、町のホームページに掲載しています。

企画課 総合政策室

☎672-2111

内線2310





(認知症対応型共同生活介護事業所)の職員と町の認知症地域支援推進員が認知症に関する相談に応じます。**相談無料 申込不要**

■日時 6月11日(火) 午後2時～4時
■会場 情報交流館 1階 市民交流ステージ
■問合せ 長寿介護課 高齢者支援室
☎672-2111 内線1231

行政相談委員を紹介します

行政相談委員は、総務大臣からの委嘱を受け、国や県・市町村や独立行政法人・特殊法人(国立病院機構、国立大学法人、郵便局、NTT、高速道路など)の仕事について、皆さんから受けた要望や意見を関係機関へ通知するなどして、解決に向けた助言を行っています。

これらについて困りごとや要望、聞いてみたいことなどがありましたら、ご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。

町を担当区域とする行政相談委員は次の2人です。

■問合せ
・鎌田 まき子さん(日詰駅前)
☎672-2307
・高野 修さん(平沢)
☎676-3508



お知らせ

成人式の町外在住者申し込みを受け付けています

町外に住所がある人で、町の成人式へ参加を希望する人は、①氏名②性別③生年月日④案内状送付先⑤電話番号⑥メールアドレスをお知らせください。(家族からの申し込み可)案内状は11月中に、町内在住者と同時に郵送します。

■日時 令和2年1月12日(日)
午後1時30分～3時30分(午後0時30分受付開始)
■会場 サン・ビレッジ紫波
■対象 平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた町出身者

■申込・問合せ

電話または町ホームページの申込フォームから申し込みください。
生涯学習課 学習推進室
☎672-2111 内線3121



北上川 河川工事のお知らせ

国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所は、5月下旬以降、紫波橋上流の中州の樹木伐採、河道掘削工事を実施します。なお、詳細は後日広報などでお知らせします。

■問合せ 国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所
☎624-3131(代表)



水道メーター交換にご協力をお願いします

水道メーターは、法令に基づき8年に1度交換しなければなりません。期限を迎えるメーターの交換作業は、企業団圏域内の水道工事店に委託しています。

交換作業時、ご在宅であればごあいさつをしてから作業に取りかかりますが、ご不在の場合は作業を行い、交換後に作業済みの通知文書を投函します。

メーター交換の作業員は、企業団が発行した身分証明書を所持し、腕章を着用しています。不審に思った場合は提示を求めてください。※交換に係る費用を請求することはありません。

交換作業後は水道管内に空気が

混入することがありますので、交換後最初に水を流す際は水の量を絞った状態でご使用ください。10分ほど水道を止めての作業となり、ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

■問合せ

岩手中部水道企業団 給配水課
☎0198-29-5377 内線41～43

農業委員に横沢一則さん(長岡)を任命

農地利用の許認可を担う農業委員会の委員に、横沢一則さん(長岡)が任命されました。所属は農政小委員会で、任期は令和2年7月19日までです。

「地域の皆さまと連携しながら、地域農業の生産力と農村景観の向上に努めてまいりたいと思います。」



■問合せ 農業委員会事務局
☎672-2111 内線5221

Jアラート緊急地震速報訓練が実施されます

全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いた訓練です。町内では、各小・中学校と各公民館の受信機が作動し、緊急地震速報チャイムと「緊急速報。大地震です、大地震です」という放送が流れます。この訓練は、他市町村でも行われます。

■日時 6月18日(火)、11月5日(火)
午前10時ごろ

■問合せ

消防防災課 消防防災室
☎672-2111 内線2362

暮らしの情報



催し

春の歴史巡りトレッキング 「佐比内金山・隠れ切支丹物語」

「隠れ切支丹」の跡を訪ねるトレッキングです。隠れ切支丹歴史物語(遺跡を回る)コースで行われます。申し込みの上、トレッキングに適した服装でお出かけください。

- 日時 6月8日(土) ※雨天中止
午前9時 受付開始
午前9時30分 出発
午後2時30分ごろ 解散予定

■集合場所

紫波ふる里センター(産直)駐車場

- コース 隠れ切支丹歴史物語コース(約4時間)

■持ち物

昼食、飲み物、敷物、軍手、雨具

- 募集人数 25人程度

- 参加費 500円(保険料含む)

- 申込・問合せ 6月5日(水)まで
佐比内山ひだの会(佐比内公民館内) ☎・FAX 674-2626

小学生親子で楽しもう 「宇宙の学校」

町教育振興運動推進委員会は、「宇宙の学校」を開校します。自然や宇宙に興味のある親子の参加をお待ちしています。

- 日程 6月9日、10月20日、11月17日(いずれも日曜日・全3回)
午前10時～午後0時30分

■会場

情報交流館 1階 市民交流ステージ

■参加費

参加する子ども1人につき1000円

- 申込・問合せ 5月31日(金)まで
町ホームページの申込フォームから申し込み、または申込書をファクシミリ、郵送、持参により提出。



生涯学習課 学習推進室
☎672-2111 内線3122
FAX 672-1553



募集

栄養教室受講者の募集

町は、健康食の普及や郷土料理の伝承、減塩への取り組みなどさまざまな食育活動を行う「食生活改善推進員」を養成するため、栄養教室を開催します。

- 日程 6月20日、7月25日、8月22日、9月26日、10月24日、11月14日、12月19日(いずれも木曜日・全7回)
午前9時30分～午後1時

- 会場 彦部公民館

- 内容 健康食調理実習(毎回)と健康づくりに関する講話、軽運動など

- 対象・定員 食に関心があり、5回以上参加できる人 16人

- 受講料 2000円(テキスト代として)

- 申込・問合せ 6月7日(金)まで
健康福祉課 健康推進室
☎672-2111 内線1341

岩手中部水道企業団職員の募集

令和2年度に採用する岩手中部水道企業団職員採用資格試験が実施されます。

- 日時 6月23日(日)
- 会場 花巻市交流会館(花巻市葛3-183-1)
- 試験職種・採用予定数 技術職(化学/大卒)1人
- 受験資格 昭和59年4月2日以降に生まれた人で、大学または高等専門学校専攻科を卒業または令和2年3月31日までに卒業見込みの人
- 受験案内・申込書 岩手中部水道企業団事務所で配布します。また、岩手中部水道企業団ホームページからダウンロードできます。



■申込・問合せ

6月6日(木)必着(郵送または持参)
岩手中部水道企業団 総務課 総務係 ☎0198-29-5377
〒025-0004 花巻市葛3-183-1
花巻市交流会館2階

町職員採用試験

町は、令和元年10月1日採用予定の紫波町職員採用試験を行います。

- 職種・採用予定数 一般事務 1人

- 受験資格 平成元年4月2日以降に生まれた人で、高校以上(大学、短期大学を含む。)を卒業した人

■試験日・会場

- 第1次試験

6月23日(日) 紫波町役場

- 第2次試験

8月18日(日) 紫波町役場

- 申込・問合せ 総務課人事秘書室で交付する申込用紙に必要事項を記入し、同室へ6月10日(月)までに提出(土日を除く)

※受付時間は午前8時30分～午後5時、郵送申込は6月10日(月)午後5時必着

総務課 人事秘書室

☎672-2111 内線2350



相談

おしゃべり会

心の病気を抱える人の家族が、普段話せない悩みや病気の症状、服薬などについて気軽に話ができる憩いの場です。 **申込不要**

- 日時 6月5日(水)

午前10時～11時30分

- 会場 Caféゆいの木 フリースペース(日詰字中新田226-1)

- 問合せ 健康福祉課 福祉推進室
☎672-2111 内線1322

認知症なんでも相談

町内に3カ所あるグループホーム

町は、町民の知る権利を尊重し、町民の町政への理解と信頼の確保を目的とした紫波町情報公開条例を制定しています。この条例に基づいた、平成30年度の情報開示状況をお知らせします。

1. 行政文書の開示の請求の処理状況

条例第5条の規定に基づく行政文書の開示請求の状況は次表のとおりです。

請求件数	開示・非開示などの決定状況					開示率
A	全部開示	部分開示	非開示	不存在	取下げ	(B+C)/(A-E-F)
	B	C	D	E	F	
10	9		1			90%

2. 実施機関別処理状況

実施機関別の開示請求および本人情報の開示申出の状況は次表のとおりです。

実施機関		区分	請求対象件数	内訳				
				全部開示	部分開示	非開示	不存在	取下げ
町長部局		請求	17	17	0	0	0	0
内 訳	生活部	請求	0					
	産業部	請求	10	10				
	建設部	請求	3	3				
	企画総務部	請求	4	4				
教育委員会		請求	256	1		255		
選挙管理委員会		請求						
監査委員		請求						
農業委員会		請求						
固定資産評価審査委員会		請求						
議会		請求						

3. 非開示理由別内訳

条例第6条の各号（非開示情報）のいずれかに該当し、非開示または部分開示と決定した非開示理由別内訳は次表のとおりです。

非開示条項	件数	
	請求	申出
第1号(法令等の規定に係る情報)		
第2号(個人に関する情報)	255	
第3号(法人等に関する情報)		
第4号(犯罪,生命,財産に関する情報)		
第5号(審議検討等に関する情報)		
第6号(事務,事業に関する情報)	255	
合 計	510	0

※請求または申出1件について、複数の非開示理由があるものは重複して計上しています。また、不存在または対象外は含みません。

審査請求の状況

開示決定などについての行政不服審査法による審査請求の状況は次表のとおりです。

不服申立て件数	諮問件数	件数		
		棄却	却下	取下げ
0	0	0	0	0

行政文書開示の実施状況

区 分		件 数
開示件数		9
内 訳	資料の閲覧	1
	口頭での説明	0
	資料の提供	0
	写しの交付	8





「エコ・ショップしわ」 7店舗を新たに認定



(左から)703NKカフェ&雑貨の店、産直あぐり志和・あぐりちや、熊谷町長、紫波フルーツパーク物産館・レストラン果りん亭



大衆食堂GIRAFFE



有限会社原スポーツ

町は、ごみの減量やリサイクル活動など環境にやさしい取り組みをしている店舗を「エコ・ショップしわ」として認定し、その取り組みを応援しています。3月27日には、紫波フルーツパーク物産館・レストラン果りん亭、産直あぐり志和、あぐりちや、703NKカフェ&雑貨の店、有限会社原スポーツ、大衆食堂GIRAFFEの7店舗を新たに更新・認定しました。

認定証交付式に参加したレストラン果りん亭の岩淵公二代表は「今後も地道な努力を続けたい」と意欲を見せました。また、産直あぐり志和・あぐりちやの細川栄子代表は「地域の方々が集まり、環境について考える場となるよう挑戦し続けたい」、703NKカフェ&雑貨の店の吉田正子店長は「できることからコツコツと取り組み、これからも環境のことを考えていきたい」と語りました。

ごみ減量女性会議による審査講評

紫波フルーツパーク物産館	使い捨てになるものは必要以上に使わず、ビン回収に対しては割引券を交付するなど、消費者のリサイクルに対する意識を啓発している。	703NKカフェ&雑貨の店	併設されたりサイクルスペースに手作り作品や再生品があふれ、自家産・産直を優先的に活用した地産地消の意識にあふれている。
レストラン果りん亭	箸やおしぼりなどをセルフ利用にすることで、不要なごみの発生抑制につなげている。また、障がい者の就労支援で栽培した野菜の活用、授産施設で製作した作品の販売を行うなどの循環の意識がうかがえる。	有限会社原スポーツ	学校指定ジャージのリサイクルをととして、子どもたちが物を大切にする気持ちを育み、効果的なリユースの輪を広げる取り組みを始めている。
産直あぐり志和あぐりちや	店内で行うガレージセールが消費者を巻き込んだリユースの輪となり、その収益金を沿岸被災地へ届けるなど、地域を越えた共助の姿勢がうかがえる。	大衆食堂GIRAFFE	食べ残しの削減という難しい課題解決のため、一人一人のお客さまに応じて量を調節するなどさまざまな試行錯誤をしている。

マイバッグやマイボトルを持ち歩くなど、一人一人の日々の小さな取り組みが大きな成果につながります。



町は家庭系ごみの減量に向け、各地区で説明会や勉強会を開催しています。昨年度は、地区公民館や子ども会と連携するなど、さまざまな形式で開催しました。

年齢や性別、地区によって「ごみ」への関心はさまざまです。説明会の内容は、皆さんの関心のある分野から自由に選べるように、いくつかのメニューを用意しています。(時間も参加者に合わせて、30分程度から自由に設定することが出来ます)

(例)町のごみ処理の現状を説明、ゲーム形式で資源の分別の仕方を体験、小型家電や食品ロスなど新しい分野を学習地域や職場、子ども会など、皆さんで「ごみ」や「資源」について考え、「行動」へとつなげていきましょう。ごみ減量・分別説明会の開催を希望する人は、気軽に問い合わせください。

ごみ減量・分別説明会 を開催しませんか？ 〜分別や資源をもっと身近に〜

注意!

冬眠明けのクマに注意!

冬眠明けのおなかをすかせたクマを引き寄せないためにも、残飯などの餌になるものを屋外に放置しないようにしましょう。



町長メッセージ

熊谷 泉

日 本全体が人口減少に
転じた中で、さらに問
題となっているのが人口の一
極集中である。大都市に人
が集まるのは今に始まったこ
とではないが、東京・大阪・名
古屋を比べても、東京への一
極集中が際立っている。一方
で東京は合計特殊出生率が
全国一低いという問題も抱
えている。

そんな中で国が打ち出し
たのが、地域おこし協力隊制
度である。平成21年度に全
国で89人だった隊員は、平成
30年度には全国で5359
人となった。全国で1050
の市町村、およそ6割以上の
自治体が導入し、移住定住
に取り組んでいる。

任期は3年で、この期間の
報酬は総務省が負担してく
れるが、国のねらいは退任後
も定住することなので、隊員
がやりたいことと町の環境が
マッチしないと本来の目的を
達することができない。

達することができない。

当町では現在、地域おこし
協力隊として男性1人、女
性3人が活躍している。出身
は大阪、東京、茨城、紫波町
と異なり、当然取り組んでい
ることもさまざまである。

一人は写真が得意で町内
をくまなく撮影し、全国に
町の魅力を発信している。二
人はアウトドア専門でトレイ
ルランニングを担当している。
もう一人はデザインのスキル
を生かし、農業者のアドバイ
ザーとなり活動している。頼
もしいのは、それぞれ町内に
人脈を作り、将来の起業に
向けて基礎づくりをしている
ことだ。

平成30年の県内の市町
村人口移動を見ると、町の
転入者951人から転出
者910人を差し引いた数
は41人で、北上市、滝沢市
に続いて県内3番目の社会
増となっている。この良い流
れを今後も維持していきたく
い。

い。

紫波町民 平日限定 入浴割引券
大人700円→**400円** 子ども350円→**200円**
※温泉館受付でこの紙面をご提示ください。※1枚で1グループ、期間中何回でも
ご利用いただけます。※上記金額はお一人様の入浴料金となります。
※土・日・祝祭日は利用不可です。
《割引券有効期間》令和元年6月28日(金)まで
お問い合わせ 紫波町小屋敷字新在家90番地 お肌に優しいアルカリ性温泉
☎019-673-8555  **La France**
ラ・フランス温泉館 検索 http://www.lafrance.co.jp/ ラ・フランス温泉館

～集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ～
B型肝炎訴訟 無料個別相談会
給付金請求
5/31(金) 花巻市文化会館
6/8(土) アイーナ いわて県民情報交流センター
完全予約制 ☎0120-013-621 9:00～18:00 無料電話相談 同時受付中!
対象者 昭和16年7月2日～昭和63年1月27日生まれ 給付金 50万円～3,600万円 ※病状に応じて給付金等の内容が異なります ※ご遺族の方も給付金請求できます
弁護士法人 弁護士 斎藤 幸一(昭和三十八年四月五日)東京弁護士会所属 登録番号35029
プレシヤス総合法律会計事務所 TEL 03-5363-6333 http://precious-law.jp/
東京駅前銀座区四軒4-3 階 電話 03-5363-6334 E-mail: info@precious-law.jp
※訴訟実費別途

2019年 野菜苗・花苗の 売り出しのご案内
▶日 時 2019年5月16日(木)～5月18日(土)
▶営業時間 午前9:00～午後5:00
▶特 典 売り出し期間中オール10%OFF (一部商品を除きます)
〒028-3305 紫波町日詰字郡山駅132
(株)佐藤政行種苗 日詰営業所 TEL019-672-4331

こずかた診療所 内科
■診療時間平日 9:00～12:00/13:30～17:30
■受付時間平日 8:30～11:30/13:15～17:00
■休診 土曜・日曜・祝日
介護老人保健施設 博愛荘
■施設概要 在宅復帰に向けた支援を目的に、医学的管理のもとに看護・介護
及びリハビリテーション、その他日常生活のお世話をさせていただきます。
■利用対象者 65歳以上で介護保険の要介護1～5の認定を受けられた方。
※45歳以上の方は特定疾病の診断を受けなおかつ要介護1～5の方
矢巾町大字又兵工新田5-335 医療福祉多機能ビルケアセンター南昌(矢幅駅西口)
☎019-698-2015(代) ☎019-698-3033(受付)

学生メガネセール 二重に見える、見づらい、肩がこる...正しい両眼視チェックをどうぞ!
レンズ半額 フレム25% OFF!!
当店には認定眼鏡士が在籍しております。
オガール店 (紫波中央眼科となり) 019-672-5572
日詰店 (日詰商店街バス停前) 019-676-2838
眼科処方箋 承ります。
http://www.meakashi.com
眼鏡屋 目明かし堂 (有限会社 佐藤時計店)

大合掌祭
仏壇・仏具展示即売会
日時 6月22日(土)・23日(日)
午前9時～午後5時
会場 シンセラホール矢巾
中央葬祭センター
「シンセラホール紫波」
岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢278
☎676-7676 FAX676-4404



スタート前に
仲間とともに
記念撮影

地域おこし協力隊だより

地域おこし協力隊
安達 隆太さん



しわわ

shi・wa・wa

■担当 商工観光課 地域おこし協力隊 ☎672-2111 内線2211

UTMFのコース。
富士山の周りを
ぐるりと走ります。

「令和」がスタートした超大型連休、皆さんは何をして過ごしましたか。
私は「UTMF(ウルトラトレイル・マウン
トフジ)」という富士山の周りをぐるりと走
るトレイルランニング大会に出場してきま
した。走行距離は約170km、制限時間46
時間という日本最大規模の大会で、BSの
特集などでご存じの人もいらっしゃるかも
しれません。結果はなんと、季節外れの降雪
により路面が凍結し、コースが短縮となり、
127km走った時点で終了となりました。
ゴールまで走りたかったですが、ロングレ
スは最後まで何が起きるかわからない楽し
さがありますね。
よく「なぜそこまで走るのか」と聞かれる
ことがあるのですが、仲間と非日常を求め
て山を走り、時には歩いて冒険感や爽快感
を味わい、下山後には温泉に入りビールを
飲む。そういった心身が満たされる感覚が
やみつきになったことが大きいと思います。
そんな自然で遊ぶ魅力を多くの方々に伝
えたいと思い、日々プロジェクトに取り組
んでいます。今年の「あづまねマウンテント
レイル」は10月6日(日)に開催する予定で
す。老若男女問わず、今まで走ったことがな
いという方々にもチャレンジしてもらいた
いと思っています。もちろん走らない人
にも、笑顔で走る選手を応援しながら楽しん
でもらえるような大会を企画していきます
ので、楽しみに。



お家の塗り替えキャンペーン

屋根・外壁塗装・軽量タイル施工etc.
お見積り無料!お気軽にご相談ください。
提案力に自信があります。

△東北ペイント

盛岡市津志田西1丁目8-20

フリーダイヤル0120-918-309

東北ペイント

検索



新時代へのデザイン提案 インナーカラーの魅力



相心館

ゆう美容室

美容スタッフ募集中
週休2日制・時間相談応じます

〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷6-31

TEL019-676-5825

http://www.7b.biglobe.ne.jp/~aisinkan_yu/

E-mail yu@posh.jp



【休館日】

5月13日・19日・20日・

27日/6月3日・4日・

9日・10日・16日・17

日・24日・25日

ホームページで
お得情報をご覧ください。
携帯・スマホから
アクセス!

古郡駅

相心館 ゆう美容室

●中島産科

●たまり

●加藤医院

●ローソン

至花巻 4号線

2019年 ワインオーナー募集

ワインオーナー作業体験と
オーナー専用ワインをお届け

辛口コース・甘口コース
各10,800円

詳細はホームページでも
ご確認ください。紫波ワイン 検索
http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/

(株)紫波フルーツパーク

紫波町連山字松原1-11 道の駅紫波200メートル奥

☎019-676-5301



注文住宅なら職人集団の会社 小松組へ

紫波町内に新居をお考えの方へ、当社施工で、
当社所有の宅地(約64坪)を格安でお譲りします。
【場所】上平沢南馬場内 東北自動車道紫波ICより車
で3分。上平沢小学校、紫波第三中学校まで徒歩10分

〒028-3305紫波町日詰字下丸森17 ☎019-676-3163

毎年好評 見て、さわって、背おってみよう! 約200個展示

Newランドセル 展示会&ご予約会

他店にない
オリジナル
モデルも多数
展示

天使のはね・フィットちゃん クーポン 全品最大20%OFF!!
ふわりい村瀬靴行・カザマ 利用で

自分だけのネームプレート+反射付透明カバーサービス
(¥3,000の品) (約¥2,000~¥2,500の品)

さらに、割引価格から最大3,000円割引クーポン進呈!

会場でのスマホ決済(ペイペイ)、楽天ペイでのカード払いもご利用いただけます。

展示会情報

紫波
会場

6月1日(土)~2日(日)

オガールプラザ 2階

開催時間▶午前10時~午後4時

矢巾
会場

6月8日(土)~9日(日)

やはばーく 1階

開催時間▶午前10時~午後4時



ランドセル 一番館

有限会社 スガイ
遠野市中央通り1-17
TEL 0198-62-2518
☎ 0120-935-084

当日の会場へのご連絡はこちらへ TEL080-5225-2518



体の健康

日頃の運動で気軽に健康づくり

町は、町民一人ひとりが健康な状態で長生きし、元気はつらつな人生を送るために、「元気はつらつ紫波計画」を策定しています。この計画では、食生活や運動、たばこ、生活習慣病など、7つの領域に分けて健康づくりを推進しています。

今回紹介する「運動・身体活動」の分野では、「健康のために運動する人が増加すること」を領域目標にしています。

どうして運動は必要なの？

大きな理由は2つあります。一点目は、「生活習慣病の予防」です。二点目は、「身体機能の維持」です。

まず、一点目の「生活習慣病の予防」とは、食べ物から得られるエネルギーと運動によって消費されるエネルギーをバランスよく保つことによって、高血圧、脂質異常症、糖尿病といった生活習慣病になるリスクを低減させることが期待できます。

次に、二点目の「身体機能の維持」とは、人間の筋肉量は加齢とともに減少していくものですが、運動で筋肉を動かすことによって、必要な筋肉と身体機能の維持が期待できます。

ことです。

どんな運動が効果的？

ウォーキングや軽運動などの有酸素運動が効果的です。激しいトレーニングに限らず、日常の中で手軽に行える運動でも十分効果的です。有酸素運動は、長い時間行うことで脂肪をエネルギーに変え、体脂肪や中性脂肪の減少、血圧や血糖値の改善に効果があります。また、運動は介護予防やストレス解消などにもつながります。

令和元年度の元気づくり事業の紹介

本年度は、町内各地をウォーキングする「元気はつらつウォーク」を4回実施する予定です。

その他、エクササイズなどの運動コースも実施予定です。日時や場所などの詳細は、『紫波ネット』などでお知らせします。



■担当 健康福祉課 健康推進室 ☎672-2111 内線1346

ふれあい相談所

悩み事や心配事など、どのような相談にも応じます。心配なことは一人で抱え込まずに、ご相談ください。

①ふれあい相談員による相談 **予約不要**

■日時 毎月第1水曜日 午後1時～3時

■会場 紫波町総合福祉センター

■相談員 細川博明さん、村谷成之さん、佐々木悦子さん、小笠原久子さん、藤尾智子さん、内城寛子さん、岩泉康喜さん

②無料弁護士相談 ※法律に関わる相談に限ります。 **要予約**

■日時 毎月第3水曜日 午前10時～午後3時

■会場 紫波町総合福祉センター

■相談弁護士 小保内義和弁護士

■申込・問合せ

紫波町社会福祉協議会 ☎672-3258

地域に暮らす障がい者のための総合的な相談窓口「紫波地域障がい者基幹相談支援センター」

障がいの種別(身体障がい・知的障がい・精神障がい・難病・発達障がいなど)に関わらず、子どもから大人まで、障がいのある人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、経験豊富な相談支援専門員が困りごとや不安に思っていることなど、さまざまな相談に応じます。

障がいに関してどこへ相談してよいか悩んでいる人は、紫波地域障がい者基幹相談支援センターへご相談ください。(来所相談は予約が必要です。) **相談無料**

■相談先

紫波地域障がい者基幹相談支援センター(社会福祉法人新生会)

〒028-3614 紫波郡矢巾町大字又兵衛新田6-17-2

☎ 601-2805 FAX 601-2826

■対象 紫波地域に住む障がいのある人やそのご家族、関係者(年齢や障がい種別、障害者手帳の有無は問いません。)

■受付時間 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)
午前8時30分～午後5時15分



福祉

「統合失調症」は誰もがかかる可能性のある"こころの病気"です

統合失調症は、幻覚や妄想の症状が特徴的な精神疾患です。約100人に1人がかかる病気で、誰にでも発症の可能性があります。主に思春期から青年期(10代後半から30代)にかけて発症し、進学や就職、結婚など、人生の転機がきっかけになることが多いといわれています。症状が出ていないときは普段と変わらない生活を送る人もいたため、本人や周りが全く気付かず、何年か経ってから病気だったと分かることも

あります。

統合失調症は、脳内の神経伝達物質の異常や心理的ストレスなどが複合的に関わって発症すると考えられていますが、原因やメカニズムは明らかになっていません。発症すると、思考や感情などの精神機能のネットワークがうまく働かなくなり、さまざまな心の働きをまとめることができなくなる(脳内の統合する機能が失調する)状態になります。

早期発見・早期治療と、身近な人の変化に「気付く」ことが大切

統合失調症は適切な治療を受ければ治る病気といわれており、薬物療法、精神療法、リハビリテーションの3本を柱に治療を進めるのが一般的です。また、早期に発見して治療を開始することで、回復が早くなり、再発のリスクが低下することも分かっています。

統合失調症は本人が発症したことに気付くにくいという特徴があり、特に初期の異変の見極めが困難なだけに、周囲の気付きがとても重要です。身近な人の様子がいつもと違うと感じ、何らかの症状が頻回に起こり、続くようであれば、早期に精神科を受診するように勧めることが大切です。

また、家族や地域の方々が病気を正しく理解することや、地域での見守りも重要になります。

こんな症状が現れることがあります。



■担当 健康福祉課 福祉推進室 ☎672-2111 内線1321

ヘルシーレシピ



食物繊維やビタミン・ミネラルが豊富!便秘の予防や改善、生活習慣病予防に旬の新ゴボウを食べましょう!

材料 [4人分] エネルギー 54kcal 食塩相当量 0.6g

ゴボウ…………… 1本(150g)	① 醤油…………… 大さじ1 砂糖…………… 大さじ1 酒…………… 大さじ1/2 酢…………… 大さじ1.5 白ゴマ…………… 小さじ1
ニンジン…………… 1/4本(50g)	
糸こんにゃく… 1/2袋(100g)	
赤唐辛子…………… 1/4本	
油…………… 大さじ1/2	

【ゴボウと糸こんにゃくの酢入りきんぴら】

作り方

- ①ゴボウはささがきにして2〜3分、水にさらす。ニンジンもささがきにする。糸こんにゃくはゆでて食べやすく切る。赤唐辛子は種を除き小口切りにする。
- ②フライパンに糸こんにゃくを入れて乾煎りし、水気を飛ばす。油を加え、赤唐辛子、ゴボウ、ニンジンを加えて全体がしんなりするまで炒める。
- ③②を加えて味をからめるように炒め、汁気がなくなったら、酢と白ゴマを加える。

☆ゴボウは皮の部分に栄養がたっぷりあるので、ピーラーなどでむかず、アルミホイルや手でこすり洗いをするだけで充分です。長時間水にさらすと栄養分が出てしまうので、短時間にするか、さらさずにすぐ調理しましょう。

☆酢には旨味を引き出す効果があるので、薄味でも塩分を感じます。

【レシピ提供】健康福祉課 森川利佳主任栄養士

まちの話題



銃剣道…長さ166cmの木銃と呼ばれる用具を使い、相手と突き合って勝敗を競う競技。日本の伝統的古武道である槍術を源流としているため「突き技」を基本とします。

技と精神磨く 紫波銃剣道クラブ

紫波銃剣道クラブは、県内で唯一銃剣道と短剣道を教えるスポーツ少年団です。同クラブは、昨年開催された平成30年度全日本少年少女武道(銃剣道)錬成大会で銃剣道・短剣道合わせて7人の入賞者を出し、団体戦では3位に輝きました。また、同じく昨年開催された第30回全国高校生銃剣道大会でも所属選手が準優勝に輝くなど、活躍を見せています。

銃剣道は国体の正式種目ですが、隔年競技となっており、令和2年に開催される鹿児島国体での選手の活躍が期待されます。

紫波銃剣道クラブは、毎週金・土曜日に総合体育館の柔剣道場で練習しています。興味のある人は指導者の岩館純也さん(☎672-3896)へ問い合わせください。



短剣道…53センチの短竹刀を用いて胴やのどを「突く」または面や小手を「打つ」武道。



選手と指導者の皆さん



気迫のこもった稽古を行う子どもたち



銃剣道の 服装・用具



[モデル]キャプテン 藤川 真悟さん
(一関工業高等専門学校3年)

銃剣道専用の道衣に剣道と同じ袴を着用します。剣道の防具と同じような『面』・『小手(左手のみ)』・『胴』・『垂』といったものに加え、左胸を保護するため、胴の下に『裏布団』、胴の上に『肩』、そして右手に『指袋』という用具を身に着けています。

第30回全国高校生銃剣道大会
○個人戦1年生の部 準優勝
岩館 康太さん(花巻南高2年)
限られた練習時間の中で質の向上を図りながら、今までの自分に無かったものを大会で発揮し、全国大会で優勝したいです。

平成30年度全日本少年少女武道(銃剣道)錬成大会
○短剣道小学5・6年生の部
優秀賞(1位相当)
岩館 柚乃さん(岩手大学教育学部附属小6年)
得意とする短剣道で優勝できたことがうれしいです。今年の大会でも自分の力が出せるように頑張ります。

平成30年度全日本少年少女武道(銃剣道)錬成大会
○銃剣道中学生の部 優秀賞(1位相当)
○銃剣道中学3年生の部 敢闘賞(3位相当)
飯塚 連さん(盛岡三高1年)
銃剣道の魅力は、突く動作の中に速さやするどさ、重さ、場所などの駆け引きがあるところです。目標は、短剣道・銃剣道こちらの部でも優勝すること、団体で上位入賞することです。

誰でも集える認知症カフェ「しあわせカフェ」を初開催



片寄地区にあるしあわせキッチンで、認知症の人やその家族、地域の方々が集う場として、「しあわせカフェ(認知症カフェ)」がスタートしました。

発起人の熊谷育子さんは「認知症の方々やその家族が社会とつながる場を設け、地域の中で長く暮らしてほしいという思いで開催を提案しました。一般の方々にも気軽に來ていただき、認知症について理解を深める場にもなれば」と話し、しあわせキッチンの熊谷みよ子さんは「参加者の方々もスタッフもみんなで楽しめる場にしていきたいです」と話しました。

初の開催となった4月19日は、グループホームの利用者や地区の皆さんなど約30人が参加。ギターの音色に合わせて懐かしい歌を歌ったり、飲み物やおやつを食べながら歓談したり、思い思いの時間を楽しみました。

今後の開催日などの詳細は下記のとおりです。

■日時 6月21日、8月16日、10月18日、12月20日、令和2年2月21日(いずれも第3金曜日)午後2時30分～3時30分

■参加費 200円(コーヒーまたは紅茶、お菓子代として)

■会場・問合せ しあわせキッチン ☎613-7008 紫波町片寄字山田前293-1

キラッと★3ちゃ・ちゃ・ちゃんねる

このコーナーでは毎月、町の子育て支援情報など、「子ども」に関する情報をお伝えしています。
今月は、本年度から新たに開園した「古館こぐま保育園」についてご紹介します。

町内初の小規模保育事業所「古館こぐま保育園」が開園

今年4月から、古館公民館北側に小規模保育事業所「古館こぐま保育園」(熊谷研哉園長)が開園しました。町内では初めての小規模保育事業所となり、0～2歳児の子どもたちが利用しています。なお、運営している(株)こぐまほいく企画(熊谷研哉代表取締役)は、北上市でも小規模保育事業所を運営している会社で、古館こぐま保育園で2園目の開園です。

○小規模保育ってなに？

主に0～2歳児の子どもたちを定員6人以上19人以下で行う保育のことをいいます。小規模保育にはA型からC型まであり、古館こぐま保育園はA型(全ての保育職員が保育士の資格を有している)の事業所です。

○3歳児クラスの年齢になったらどうなるの？

小規模保育は2歳児クラスまでが対象です。そのため、小規模保育を行う事業所には、子どもたちの卒園後に備えて連携施設を設けることが定められています。古館こぐま保育園の場合は、古館保育所が連携施設です。なお、紫波町の場合、小規模保育事業所を卒園する子どもたちは、連携施設に限らず、卒園後に保護者が入所を希望する町内の施設の入所について、加点して審査されます。



古館こぐま保育園の外観



温かい雰囲気施設内

熊谷園長にインタビュー



ご自身も保育士資格を有する熊谷園長

保護者とのコミュニケーションを大切にした保育園に

古館こぐま保育園では、それぞれのお子さんへ目の行き届いた保育、そして保護者の方々とのお話や距離感を大切にしています。保護者の皆さんと顔を合わせる朝と夕方には、直接お話をし、どの職員でもその日のお子さんの様子をお伝えできるようにしたいと考えています。職員配置が手厚く、預かるお子さんが少ない小規模保育だからこそできる保育を大切にしていきたいです。また、そのためには職員が働きやすい職場環境づくりも大事にしています。まだ開園して間もないですが、経験豊富なベテランの先生がそろっていますので、お子さんたちを安心して預けていただけるのではないかと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○古館こぐま保育園

- 住所 紫波町高水寺宇古屋敷164-16 (旧たがね小児科)
- 電話 ☎658-9201
- 受入年齢 0歳児(満2カ月)～2歳児 (2歳になって最初の3月末まで)
- 利用定員 12人
- 開所時間 午前7時30分～午後6時30分
- 休園日 日曜日、祝日、年末年始

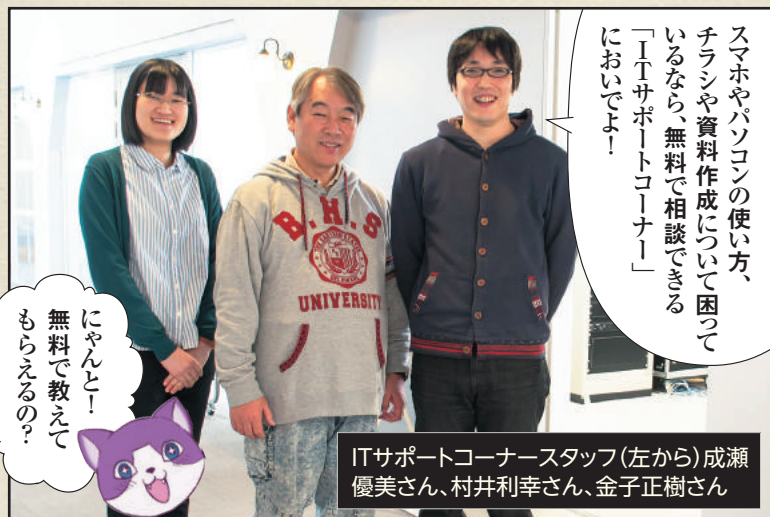
(担当・問合せ) こども課 こども室
☎672-2111 内線3130

行ってみよう

めぐって学んで五感で

味わう紫波探訪⑫

「ITサポートコーナー」



ITサポートコーナースタッフ(左から)成瀬優美さん、村井利幸さん、金子正樹さん

にゃんと！
無料で教えて
もらえるの？



スマホやパソコンの使い方、
チラシや資料作成について困って
いるなら、無料で相談できる
「ITサポートコーナー」
においでよ！

いかに
おもしろい
か

スマホを買ったけど、
使い方が難しいにや...



困ったにや



MDF(木製ボード)
をレーザーカッター
で加工して作った、
ゴム鉄砲のおもちゃ

これは「レーザー
カッター」だよ。
紙や木材、アクリル
板の加工、ガラス彫刻
までできるんだ。



ところで、大きな
機械がたくさん
あるけど、何の機械
なんだろう？



機械ならではの
細やかなデザイン！
スマホの使い方も
分かったし、写真を撮って
こーちゃんに送ろう！

製作体験では、
レーザーカッター
で作る、ランプ
シェードが
人気！

カシヤカシヤ

あずりんの友達
こーちゃん



3Dソフトで造形
したモデルを立体
のまま出力できる
3Dプリンター

レーザーカッターや3D
プリンターのほか、デジ
タル刺繍ミシンがある
よ。どの機械も無料※で
誰でも使えます。
※材料費は別途料金がか
かります。材料の持ち込
みも可能です。

デジタル
ものづくりに挑戦！

ITサポートコーナー

- 住所 紫波中央駅前2-3-3
情報交流館 2階 ITスタジオ
- 開設日 毎週金曜・土曜 午前10時～
午後4時(情報交流館休館日を除く)
- ☎080-9257-5806
- ※電話受付は開設時間のみです



ここは、レーザーカッターなどの
機材が無料で使える、県内でも数少
ない施設です。デジタルものづくりに
興味を持っている人、どんな作品
が作れるのか試してみたい人など、
たくさんのご利用をお待ちしてい
ます。

情報交流館2階で、毎週金・土曜
にオープンしている「ITサポート
コーナー」では、スマートフォンやパ
ソコンの操作方法、トラブルなどの
相談に無料で応じています。また、
町の防災メールや防災アプリの登
録・操作方法についても相談に応じ
ます。

夏休みの工作
にもいいね！



あずりん
東根山で暮らす、ねこの子ど
も。ものづくりに興味があり「猫
の手を貸す」ためにやってきた！
紫波のくだものが大好物！